

オアシス通信



イエス様の癒しを期待

四月十九日(日)の午後一時半からの第三礼拝において、小山大三牧師による「癒しのセミナー」が持たれました。「今日もイエス様の癒しを期待することが出来る七つの理由」というタイトルでメッセージがあり、信徒が癒しの働きのために用いられることが出来ることが強調されました。

メッセージの後、信徒たちが健康上の問題のある兄弟のために祈る実践の時が持たれました。片腕の短かった六人方々、片足が短かった数人の方々の癒しがあり、さらに祈りの時が持たれました。

二十六日の日曜日に、何人も癒しが確認されましたが、三人の方々の証しを礼拝の中で聞くことができました。ある方は、背中痛みが去り、ある方は足の痛みが去り、ある方は睡眠障害が改善されてきたとのことでした。

賛美して 栄を行進

「マーチ・フォー・ジーズ」が四月十一日、名古屋市中栄で開催されました。岐阜純福音教会からも本教会、大垣合わせて約二十名の方々が参加



召天者記念会開く

ご遺族が数多く列席される中、四月五日(日)午前のイースター礼拝に続き午後一時半からは、召天者記念会が持たれました。一昨年から、教会墓地のある天の山ではなく、教会において持たれるようになりしました。賛美、祈りの後、故人のスライド写真とともに故人を偲ぶ遺族のひとことが読み上げられました。式後、ご遺族の希望者とともに天の山の墓地を訪れました。また故深尾ふ志江姉の納骨式が執り行われました。

加。小山健副牧師がマーチ全体の進行役を務めました。

マーチには日本人、日系ブラジル人、欧米やアジアなど幅広い国籍を持つ人たち約二千五百人が各地から集結。賛美や祈りを共にし、十字架や幟を掲げ、「イエス様はあなたを愛しています！」と大声で宣言しながら名古屋の目抜き通りを歩きました。足を止めて福音に耳を傾ける方々もいました。

高橋魏兄召される

かねてから入院療養中でした岐阜純福音大森チャーチの高橋魏(たかし)兄が、四月二十六日(日)午前六時二十四分に天国に凱旋されました。七十六歳でした。大森チャーチの建物を教会のために無料で提供してくださり、責任者である妻の慧枝姉を陰で

4月16日(木)、女性会の聖書の学びの後、平野姉からおいしいコーヒーの入れ方を教えていただきました。お湯の温度や注ぎ方に気をつ



ひと味違う女性会

けると、香りも味も一段と良くなります。英会話クラスの方も参加され、おいしいコーヒーで軽食も弾み、楽しいひと時となりました。

結婚おめでとう

四月二十五日(土)正午より渡邊勇志兄(御殿場純福音



キリスト教会)と当教会の大栗美雪姉の結婚式が御殿場純福音キリスト教会において、中見透牧師の司式により行われました。厳かな中に、主の御臨在のあふれた式でした。

いつも支えておられました。告別式は、多治見市のセレモ双葉玄武ホールで四月二十九日(水)に執り行われました。